



池二だより

教育目標
よく考える子 思いやりのある子 元気な子

令和5年5月31日
大田区立池上第二小学校
校長 東田 都美

体力向上の取組について

～運動をもっとしたいと思える児童の育成～

校長 東田 都美

先日の運動会には大勢の皆様にご来校いただき、子供たちに温かい御声援を賜り誠にありがとうございました。たくさんの応援を受け、子供たちは張り切って練習の成果を発揮し、達成感をもつことができたと思います。

さて、大田区の教育施策の重点「おおた教育ビジョン」では、「運動をもっとしたいと答える児童の割合」を令和5年度の6年生で60%にするという成果指標を掲げています。本校では4月の実態調査76%とすでに目標を達成しています。池二小の元気な子供たちの日常や昨年度までの地道な取組からも納得の結果です。

小学生の時期に様々な運動を経験することの重要性は、スキヤムの発達曲線で「ゴールデンエイジ」と称されています。子供の頃に、逆上がりの練習をしながら回転や逆さの感覚に慣れたり、プールで水に浮くことで脱力感を覚えたり、様々な経験が思春期以降の運動能力や体力向上の基礎になっていきます。学校では、友達との学び合いや教師の指導・支援により、慣れない動きへの怖さや上手くできないことへの苦手意識を少しずつ和らげ、努力すればできるようになる喜びや上手くできたときの気持ちよさ、上達することの楽しさにつなげていきたいと思えます。運動会の表現種目では、どの学年も協力して練習を重ねる中で、着実に上達していきました。友達とともに励まし合い高め合いながら成長することの素晴らしさとその場を用意する学校の役割を実感します。

6月中旬には、体力テストを全学年で行います。上級生は下級生に教えたり励ましたり、下級生は上級生を手本にできるように、きょうだい学年で実施します。昨年度の結果で特筆すべきことは、「長座体前屈（両足を伸ばして座り、両手を前に伸ばす調査）」で、全学年男女とも大田区・東京都・全国の平均を上回りました。また、立ち幅跳びは全学年で区平均を上回っています。これはコロナ禍で様々な活動制限があった中、「パワーストレッチ」という取組を全校で実施した成果ではないかと分析しています。一方、ソフトボール投げと握力は区平均に届かない種目です。昨年度は、この対策として集会委員会が「紙飛行機とばし集会」を企画して投げる動作に親しんだり、体育朝会で体育主任が握力を高めるグーパー体操やお手伝いでお買い物の荷物を持つこと、台ぶきを絞ること等を紹介したりしました。今年度の結果は秋に出ます。結果の数値に一喜一憂するのではなく児童の運動への意識を高めていけるよう教職員・児童とともに考え実践していきたいと思えます。

このような取組を通して「運動をもっとしたい」というポジティブな気持ちを喚起し、「健康な心と体をもつ池二の子」の育成に努めてまいります。

「健康で安全な生活をしよう」

運動会も無事終わり、梅雨の季節を迎えました。雨の日が続く、校庭や屋上で思いきり体を動かして元気に遊ぶことがなかなか難しい時期になります。各学級で室内での過ごし方について指導し、雨の日でも安全に楽しく過ごせる工夫をしていきたいと思えます。

また、この時期は天候が変わりやすく、湿気も多いので、健康を害しやすくなります。「早寝・早起き・朝ごはん」を意識して実践すると、自然と生活リズムが整います。5月に行った「早寝・早起き・朝ごはん」を今後も続けられるように、声掛けをお願いします。（生活指導部）

6月の行事予定

1	木	ロング昼休み（1、3、6年、5組）	眼科健診（全学年）
2	金	委員会	ロング昼休み（2、4、5年）教育実習終
3	土		
4	日		
5	月	クラブ	
6	火	遠足（1、2年）	
7	水	音楽鑑賞教室（5年）	
8	木		
9	金	安全指導	
10	土	学校公開	道徳授業地区公開講座
11	日		
12	月	クラブ	体力テスト
13	火	体力テスト	
14	水	午前授業（小中一貫教育の会のため）	
15	木	避難訓練	個人面談（5組）
16	金	遠足予備日（低学年）	
17	土		
18	日		
19	月	特別時程	水泳指導始
20	火		
21	水	午前授業（区の研究会のため）	個人面談（5組）
22	木	個人面談（5組）	避難訓練予備日
23	金	児童生徒の学力向上を図るための調査	
24	土		
25	日		
26	月	委員会	
27	火	友だち広場	個人面談（5組）
28	水	午前授業（校内研究のため）	
29	木	ユニセフ募金日	
30	金	ユニセフ募金日	

*全体保護者会でお伝えしましたとおり、6月号より2～6年生は、学校だより・学年だより、給食だより等を、まなびポケットの保護者機能への配信に完全移行いたします。なお、1年生は区からタブレット貸与があるまではプリントにて配布いたします。

算数科指導について

本校では、算数の授業は全学年、習熟度別指導を実施しています。1年生に関しては、1学期は学級で指導し、2学期から習熟度別指導を実施します。

第一学習室が移動し、通常の教室より広くなりました。教室後方の空いているスペースに「感覚コーナー」を設置しました。4月・5月は、直方体などの立体模型を使って、立体図形の構成要素に気付いたり、秤を使って、「100g」になるように物の重さを感じたりしながら、普段の授業で十分に活動することができないことを中心にコーナーを作りました。タブレット端末を使った方が効果的な学習もありますので、子供たちの興味関心を引き出しながら、算数の楽しさを味わえるよう、今後も工夫していきます。

また、今年度の校内研究では、算数科と理科の授業実践をしていきます。思考力を高められるよう、ノートには自分の考えや自分だけでは思いつかなかった考えを書くことをしていき、「考えの貯金」を増やしていくように指導しています。

今年度も、3年生以上の子供たちの基礎・基本の定着を目指し、日常の授業に加え「算数力アップ教室」を実施しています。（算数習熟度担当）

道徳授業地区公開講座

道徳が教科化され、5年が経ちました。先行き不透明なこの時代を、児童たちがより良く生活していくために、重要な教科の一つであると考えられています。

「特別の教科 道徳」の目標は、「児童一人一人が、自分の考えをもち、物事を多面的・多角的に考えられるような道徳的心情を育てること」とされています。この目標に沿って、今年度も各学級で年間35時間（1年生は34時間）の授業を実践します。

今年度の道徳授業地区公開講座ですが、6月10日（土）の学校公開日に行われます。2時間目に1～3年生・5組。3時間目に4～6年生が授業となります。その際、学校公開と合わせてアンケートにご協力ください。また、4時間目（11:15～）には大田区教育委員会より折田指導主事を講師にお招きし、保護者と教職員に向けてご講演いただきます。学校・家庭・地域が連携し、これからも充実した道徳教育を推進していきます。

（道徳教育推進担当）

6年生に、「池二小の全校児童が、運動をもっとしたいと思えるようにするにはどうしたらいいか」を考えてもらいました。

- 運動より楽しむことを目的にした会を開く。
- たくさんやったり自分の好きな運動をやったり色々な運動をしたりしてみる。
- 体育の授業で勝つより楽しみを優先する。
- 体育の授業におにごっこなどを入れる。
- 定期的にやったりルールを変えたりしてみる。
- サッカーをする。
- やりたい競技をアンケートする。
- 自信をもてるようにする。
- 毎日、体育でなくても体を動かす。
- みんなが好きなスポーツをする。
- 物をつかったスポーツをする。
- 友達に運動の楽しさを教える。
- できることからたくさんやる。
- 池二マラソンやなわとびを続ける。
- ゲーム的な要素を入れる。
- 楽しいと子供が思えるような運動方法を試す。
- クラスでみんなで休み時間に遊ぶ時間を増やす
- いろいろな遊びを書いた紙を配って運動の参考にする。
- 運動していいことがどんなことかを知らせる。
- 池二マラソンなどもっと楽しめる方法でやる。
- 池二の人が好きな人が多い運動を体育でやる。
- みんなが好きなスポーツをアンケートし、みんなが楽しめるルールをつくる。
- 本と同じよう運動の魅力を伝える（試合で勝った気持ちなどを伝える）。
- みんなでおにごっこなどをする。
- みんなと走る。
- 運動行事をたくさんやる。イベントを開催する。
- 運動の良さを教える。
- 縄跳びを跳んだらスタンプをもらえる。
- 声掛けをして遊ぶ。
- 運動の楽しさを教える。
- 体を毎回うごかす。
- 休み時間を増やす。
- 体育で運動を楽しくする。
- 挑戦する。
- 運動が得意になる。
- 体育の時間を増やす。
- スポーツや体を動かす遊びをする。
- 楽しくみんなで運動する。
- やり方を教える。
- たくさん遊ぶ。
- おにごっこなどのゲームのようなことを運動にプラスする。
- 無理なくできない子に教える。
- 遊びも混ざった運動をする。